

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。検鏡の結果、魚類に対して被害のあるコクロディニウム ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報 100 細胞/mL、警報 1,000 細胞/mL）及びカレニア ミキモトイ（香川県の場合：注意報 10 細胞/mL、警報 500 細胞/mL）がそれぞれ最大で 20 及び 24 細胞/mL 確認されました。

また、今後も増殖する恐れがありますので、海色等には十分注意し、警戒してください。

\*1：魚類に対して被害のある種

\*2：麻痺性貝毒の原因種

調査時間 (9:27~10:25) 採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス*1	カレニア ミキモトイ*1	シヤトネラ属*1
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)			
宿毛湾中央 下図① 透明度 10m	0	28.6	29.0	7.16	0	0	0
	2	27.9	32.8	6.66	0	1	0
	5	27.4	33.3	6.53	0	8	0
タテイシ 下図② 透明度 10m	0	28.6	32.3	6.86	0	0	0
	2	27.6	33.2	6.49	0	5	0
	5	26.6	33.3	6.44	0	24	0
ヒロウラ 下図③ 透明度 7m	0	29.5	28.7	7.14	0	0	0
	2	27.5	32.7	6.27	0	1	0
	5	27.3	33.3	6.48	20	3	0
ウシロダ 下図④ 透明度 6m	0	29.1	31.9	7.18	16	2	0
	2	28.4	32.9	7.08	0	1	0
	5	27.3	33.2	6.63	4	1	0
シラハエ 下図⑤ 透明度 9m	0	29.0	30.4	7.31	0	0	0
	2	28.7	32.6	7.20	0	4	0
	5	27.4	33.0	6.56	0	7	0
藻津 下図⑥ 透明度 6m	0	28.5	30.1	7.46	0	0	0
	2	27.9	32.2	7.08	0	0	0
	5	26.9	33.2	6.42	0	10	0

